



令和3年4月21日

# 蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校  
文責：校長 柿林 浩彦

第5号

## 新型コロナウイルス感染症対策のレベルアップ ～レベル1からレベル2の対応へ～

4月19日開催の新型コロナウイルス感染症広島県対策本部第33回本部員会議において、広島県の感染防止に向けたステージが「ステージⅡ」に引き上げられました。

このことを受け、呉市教育委員会から「呉市立学校における対応について」及び「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～文部科学省2020.12.3 Ver5」記載の**レベル2の行動基準による感染拡大防止対策を速やかに整え、整い次第実施**することの通知がありました。

そのため、蒲刈中学校では明日22日（木）から感染拡大防止対策を次のようにレベルアップして実施します。これは昨年12月中旬から今年2月中旬までに行った対策と同様です。再度ご確認ください。

また、25日（日）には日曜参観・PTA総会・学校説明会・学級懇談会・部活動懇談会を予定しております。別紙で配付する「健康観察カード」をご持参の上、マスクの着用・手洗いなどの感染症対策をしていただき、ご参加いただきますよう改めてお願い申し上げます。

### <呉市立学校における対応について（呉市教育委員会から）>

- (1) 発熱等の風邪の症状がある場合には、児童生徒等も教職員も自宅で休養することを徹底すること。また、同居の家族に風邪症状が見られる場合も登校しないようにすること。
- (2) 児童生徒等本人のみならず、家庭への協力を呼びかけ、同居の家族にも毎日健康状態を確認するようお願いすること。また、登校時の検温結果の確認及び健康状態（同居の家族の健康状態も含む）の把握を、校舎に入る前に行うようにすること。
- (3) 登下校時も含め、マスクを外す機会を出来るだけ少なくすること。やむを得ずマスクを外す態様を取る場合でも、他者との接触や会話等を可能な限り低減すること。
- (4) 食事のためマスクを外した状態での会話を控えること。また、食事後の歓談時には必ずマスクを着用すること。
- (5) 部活動の実施については、職員が活動状況の確認を徹底し、密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動、向かい合って発声したりする活動は、慎重に検討すること。
- (6) 部活動の前後においても3密（密閉、密集、密接）を避け、更衣室に入る人数を制限し、少人数で更衣をしたり、更衣室の換気扇を常に回したりするなどの工夫を徹底すること。
- (7) ゴールデンウィーク期間中は、友人同士の行き来や、家族ぐるみの交流の機会が多くなることから、確実な感染防止策を徹底すること。
- (8) 運動会・参観日等で保護者などが来校する場合は、「健康観察カード」などを活用し、来校時の検温結果の確認及び健康状態（同居の家族の健康状態も含む）の把握を校舎に入る前に行うこと。また、来校者の状況（誰が、どこに、どのくらい居たのかなど）について確実に把握するとともに、教室などにおいて3密を避けること。

## <保護者の皆様へのお願い>

- ①登校時に教職員が下駄箱付近に立ち、生徒が毎朝持参する「健康観察カード」を見て、検温結果及び健康状態（同居家族を含む）を確認します。登校しても教職員が確認する前には教室に入らないようご指導ください。
- ②「健康観察カード」に、毎日、生徒及び同居家族の健康状況を記入し、必ず保護者の確認印やサインをお願いいたします。
- ③「健康観察カード」の「生徒本人の風邪症状等の有無」及び「同居家族等の風邪症状等の有無」の欄には、風邪の症状と思われる体調不良の有無をご記入ください。例えば、風邪の症状ではない頭痛などの場合は、「備考」の欄にその旨をご記入ください。なお、「生徒本人の風邪症状等の有無」及び「同居家族等の風邪症状等の有無」の欄に1つでも「有」に該当する場合は、特別欠席扱いとしますので、登校しないようにしてください。※欠席する場合は今までと同様に学校へ連絡してください。
- ④登校後に体調不良の状況が見られる場合は早退を勧めます。ご理解・ご協力ください。たくさんのお願いがありますが、新型コロナウイルス感染症対策を確実にを行い、安心・安全な学校生活を送ることが最も重要ですので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

# 新型コロナウイルス対策の徹底

基本的な感染症対策は次の3点とされていますので、徹底していきましょう。

## （1）感染源を絶つこと

家庭や学校にウイルスを持ち込まないようにすることが重要です。学校においては、レベル2の対策を行いますので、ご理解・ご協力ください。

## （2）感染経路を絶つこと

新型コロナウイルス感染症は、一般的には飛沫感染、接触感染で感染すると言われています。閉鎖空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染するリスクがあるとされています。



そのため、感染経路を絶つためには、①身体的な距離の確保、②マスクの着用、③咳エチケット、④手洗い、⑤清掃・消毒などが大切です。蒲刈中学校でも指導しますので、ご家庭においても、引き続き、手洗い、うがい、適切なマスクの着用など、できる限りの感染症対策をしていただきますよう、ご協力をお願いします。

## （3）免疫力を高めること

免疫力が低下すると、風邪をひきやすくなったり、疲れやすくなったりするなどの症状が現れます。免疫力アップに大切なことは、①適度な運動と休養のバランス、②からだを温めること、③ストレスを減らすこと、④腸内環境を整えることなどです。毎日の生活習慣を大切にしましょう。

